

2024年度(2025年3月期) 第1四半期 決算説明資料

2024年8月
阪和興業株式会社

1. 2024年度第1四半期決算概要および進捗状況

2. セグメント別の詳細

3. 中期経営計画2025の進捗状況

※ 当第1四半期連結会計期間より、2024年4月1日付の組織変更に伴い、報告セグメントの区分方法を見直し、「鉄鋼事業」の一部を「プライマリーメタル事業」および「その他」に、「プライマリーメタル事業」の一部を「リサイクルメタル事業」に変更しております。なお、このセグメントの変更に伴い、業績予想情報および前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

1. 2024年度第1四半期決算概要および進捗状況

連結業績サマリ



- 2024年度第1四半期の経常利益は123億円、通期見通し600億円に対する進捗率は21%
- 通期見通しについては据え置き

(億円)

	2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	増減額 (増減率)	2024年度 通期見通し	進捗率
売上高	6,087	6,184	+97 (+2%)	28,000	22%
売上総利益	325	314	▲10 (▲3%)	—	—
営業利益	162	131	▲31 (▲19%)	610	22%
経常利益	160	123	▲36 (▲23%)	600	21%
当期純利益 ※ 1	114	92	▲22 (▲20%)	430	21%
鉄鋼取扱重量 ※ 2	349万t	322万t	▲28万t (▲8%)	—	—

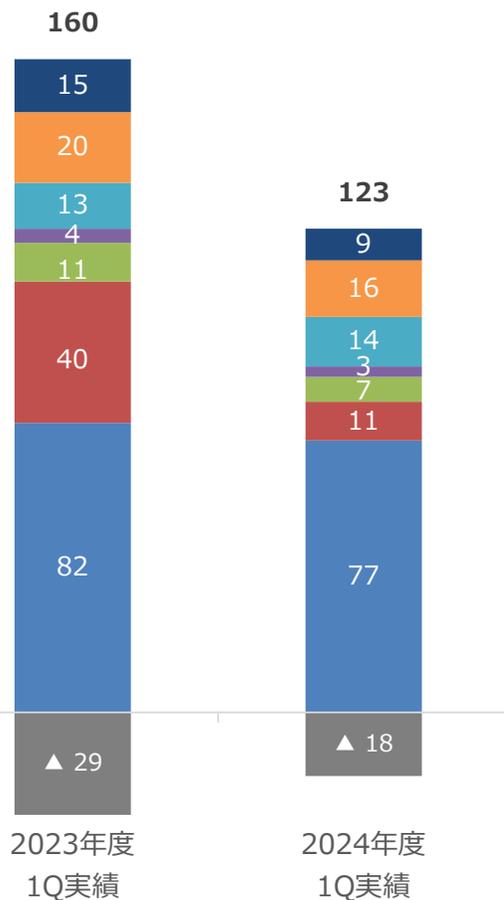
※1 本資料上の「当期純利益」は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指します

※2 鉄鋼取扱重量は、当社および連結子会社における鉄鋼取扱重量の単純合算です

事業セグメント別経常利益

(億円)

セグメント損益 (経常利益)



セグメント	2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	前年同期比
鉄鋼	82	77	▲5 (▲6%)
プライマリーメタル	40	11	▲28 (▲71%)
リサイクルメタル	11	7	▲4 (▲34%)
食品	4	3	▲1 (▲21%)
エネルギー・生活資材	13	14	+1 (+11%)
海外販売子会社	20	16	▲3 (▲19%)
その他	15	9	▲5 (▲38%)
調整	▲ 29	▲ 18	+11 -
合計	160	123	▲36 (▲23%)

主な増減要因
新設住宅着工戸数の減少などを背景とした取扱数量の減少や、人件費の増加が利益を押し下げ
各種商材の市況が下落したことや、取扱数量が減少したことが利益を押し下げ
ニッケル相場が安値で推移したことなどが利益を押し下げ
取扱数量は横ばいであったものの、円安進行などによる仕入れコストの上昇が利益を押し下げ
船用石油関連や尿素等の取扱数量が拡大したことが利益を押し上げ
アジアを中心に鋼材市況が低迷したことが利益を押し下げ
住宅資材：利益率の高い商材の取扱数量が増加 機械：大型完工物件が減少

事業セグメント別経常利益の進捗状況



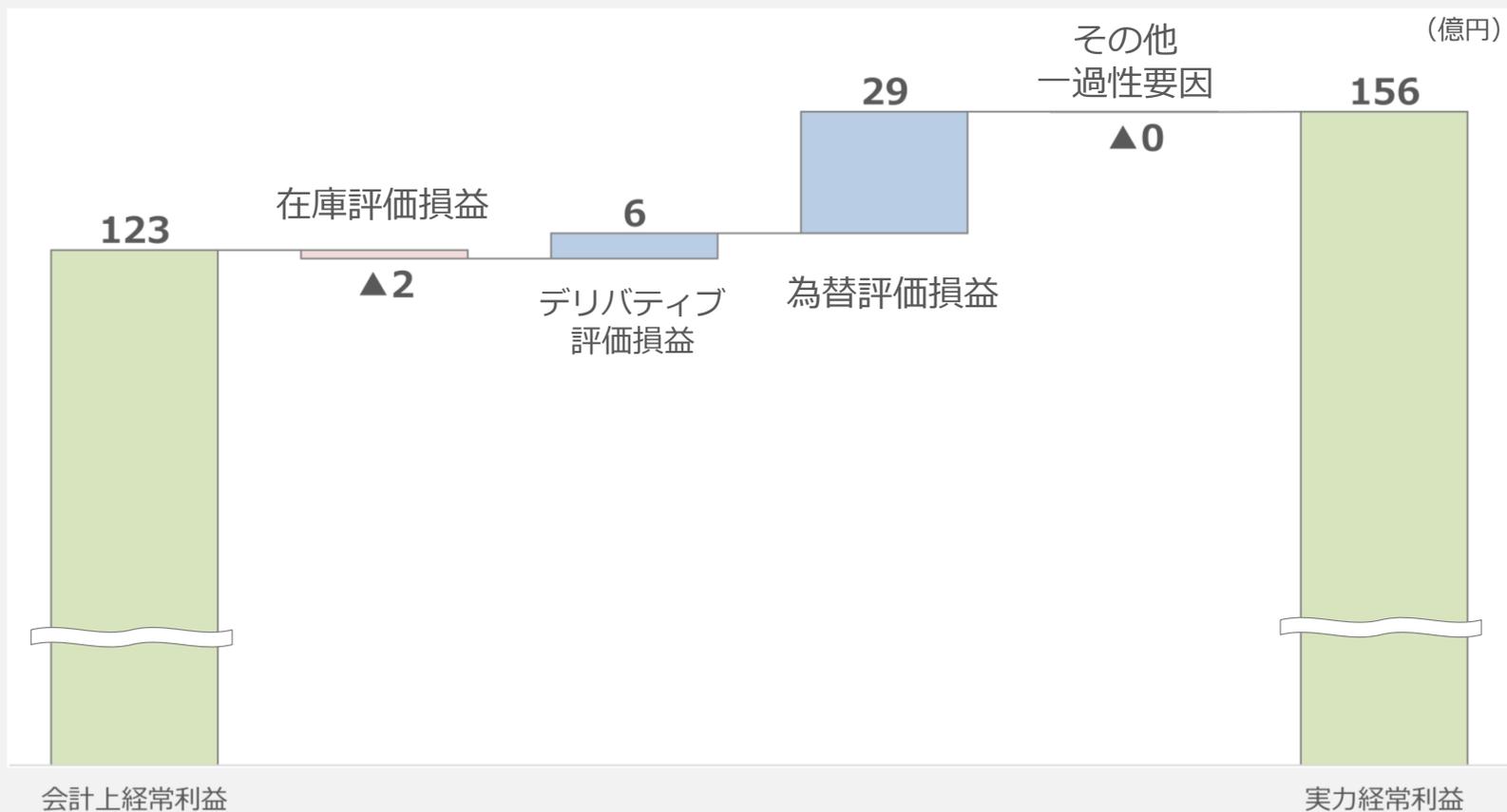
(億円)

セグメント	2024年度通期業績予想			2024年度 1Q実績	上期進捗率	通期進捗率	進捗状況
	上期	下期	通期				
鉄鋼	120	150	270	77	64%	29%	鋼材価格は概ね横ばいで推移し、国内建設分野が堅調に推移
プライマリー メタル	65	65	130	11	17%	8%	SAMANCOR社からの利益貢献はあったものの期初予想に比べると下振れしたほか、各種商品市況が下落する中でニッケル合金や合金鉄を中心に取扱数量が減少
リサイクル メタル	15	15	30	7	47%	23%	ニッケル相場が安値で推移し収益を下押しした一方で、金地金や銅スクラップの取扱数量が堅調に推移
食品	10	20	30	3	30%	10%	各種商品市況は概ね横ばいで推移する一方、円安進行などにより仕入れコストが上昇需要が高まる下期で改善を見込む
エネルギー・ 生活資材	50	70	120	14	28%	12%	船用石油関連や尿素等の取扱数量が拡大、PKSやウッドペレットの取扱数量も堅調に推移一方、ガソリン・灯油等の石油製品については、引き続き利幅が取りづらい環境
海外販売子会社	40	40	80	16	40%	20%	中国において新規取引が拡大も、アジアを中心に鋼材市況は引き続き低迷
その他	10	10	20	9	90%	45%	住宅資材事業において利益率の高い商材の取扱いが増加
調整	▲ 40	▲ 40	▲ 80	▲ 18	-	-	
合計	270	330	600	123	46%	21%	

※ 報告セグメントの区分見直しに伴うセグメント業績予想数値修正後

期末時価評価・一過性損益の影響

- 会計上の経常利益123億円に対し、**実力経常利益※は156億円**（前年同期比+19億円）
（前年同期は会計上の経常利益160億円に対し、実力経常利益137億円）



※ 会計上の経常利益から、期末の在庫評価損益およびデリバティブ評価損益、為替評価損益、その他一過性の損益の影響を控除し算出しております。

連結財政状態

(億円)

	2024年3月末	2024年6月末	増減 (増減率)	主な増減内容
総資産	11,669	11,774	+104 (+1%)	棚卸資産や投資有価証券の増加などにより増加
株主資本	3,042	3,075	+32 (+1%)	
自己資本	3,512	3,585	+73 (+2%)	利益剰余金の積み上がりや為替換算調整勘定などの変動により増加
自己資本比率 (ハイブリッドローン考慮後)	30.1% (32.2%)	30.5% (32.6%)	+0.4pt	
有利子負債	3,654	3,828	+174 (+5%)	
純有利子負債	2,889	3,109	+219 (+8%)	短期借入金やコマーシャル・ペーパーの増加などにより増加
Net DER (ハイブリッドローン考慮後)	0.8倍 (0.7倍)	0.9倍 (0.7倍)	+0.1倍	

投融資の状況 2024年度第1四半期



セグメント	投融資額 2024年度1Q	主な投融資案件	中計2025期間累計 (投融資枠800億円)
鉄鋼	26億円	■ 海外コイルセンター子会社における工場新設	130億円
リサイクルメタル	1億円	■ 国内連結子会社における能力増強設備投資	6億円
エネルギー・生活資材	1億円	■ 化学品製造設備投資	18億円
海外販売子会社	109億円	■ インドネシアにおける PT Garuda Yamato Steelへの大和工業グループとの共同出資	117億円
その他	2億円	■ 国内連結子会社の能力増強	9億円
全社	4億円	■ 新基幹システム構築、増強	20億円
合計	147億円		合計 303億円

■ 環境配慮資源ビジネス
 ■ 二次電池関連ビジネス
 ■ 高付加価値加工品ビジネス
 ■ 地産地消ビジネス (海外)
 ■ 国内既存ビジネス

※ 開示済みの「■ シンクス社の株式譲受け」は24年度2Qに実施予定です。

進捗率 **37%**

政策保有株式の縮減状況

- 7銘柄の売却を実施し、24年6月末時点で連結純資産比20%未満を維持
- 資本効率性や資産の入れ替えの観点からさらなる縮減を達成するべく、2024年度も継続して売却を進める方針

	24年3月末時点		24年6月末時点	
保有残高の 連結純資産比率	19.6%		18.7%	
売却実績	-		15.7億円	
保有銘柄数	129銘柄 上場 65銘柄/非上場 64銘柄		123銘柄 上場 59銘柄/非上場 64銘柄 (▲6銘柄)	
2024年度1Q 売却実績 サマリ	全株売却	6銘柄	11.8億円	
	一部売却	1銘柄	3.9億円	
	合計	7銘柄	15.7億円	
	売却決議済み (未売却および売却中)	4銘柄	21億円相当	

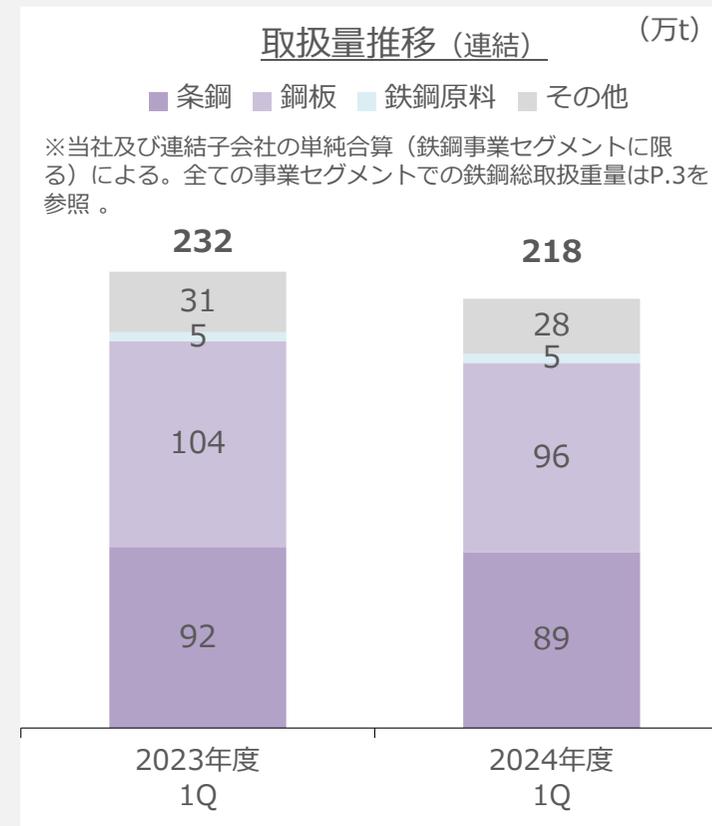
2. セグメント別の詳細

鉄鋼事業

国内建設分野が堅調に推移した一方で、鋼板や線材などの取扱数量が減少したことで減収
鋼材価格は前年同期比で同水準で推移したものの、取扱数量の減少や人件費の増加により減益

			2023年度	2024年度	増減
(億円)			1Q実績	1Q実績	(率)
売	上	高	3,078	2,939	▲138 (▲ 5%)
経	常	利	82	77	▲5 (▲ 6%)
	単	体	71	71	▲0 (▲ 0%)
	国	内	11	9	▲2 (▲ 19%)
	海	外	10	3	▲6 (▲ 67%)
	持	分	1	3	+1 (+66%)
	調	整	▲ 13	▲ 10	+2 -

※報告セグメントの区分見直しに伴う過年度業績修正後の数値を示しております。



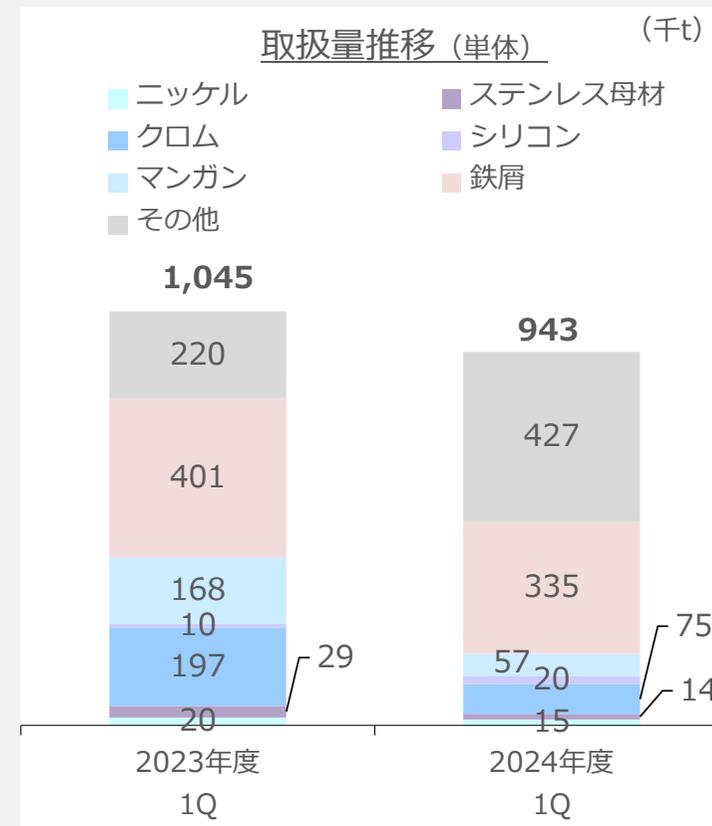
※取扱量推移は、マネジメントアプローチにより、各事業セグメントで取り扱った商品の数量を記載しております。

プライマリーメタル事業

SAMANCOR社からの持分法による投資利益の増加はあったものの、ニッケルやフェロクロムを中心に取扱数量の減少および各種商材の市況下落、輸送費の高騰などにより減収・減益

		2023年度	2024年度	増減
(億円)		1Q実績	1Q実績	(率)
売	上	538	458	▲79 (▲15%)
経	常	40	11	▲28 (▲71%)
	単	40	8	▲31 (▲78%)
	国内連結子会社	▲0	▲0	+0
	海外連結子会社	-	-	-
	持分法投資損益	▲0	2	+3
	調	0	▲0	▲0
	整			-

※報告セグメントの区分見直しに伴う過年度業績修正後の数値を示しております。



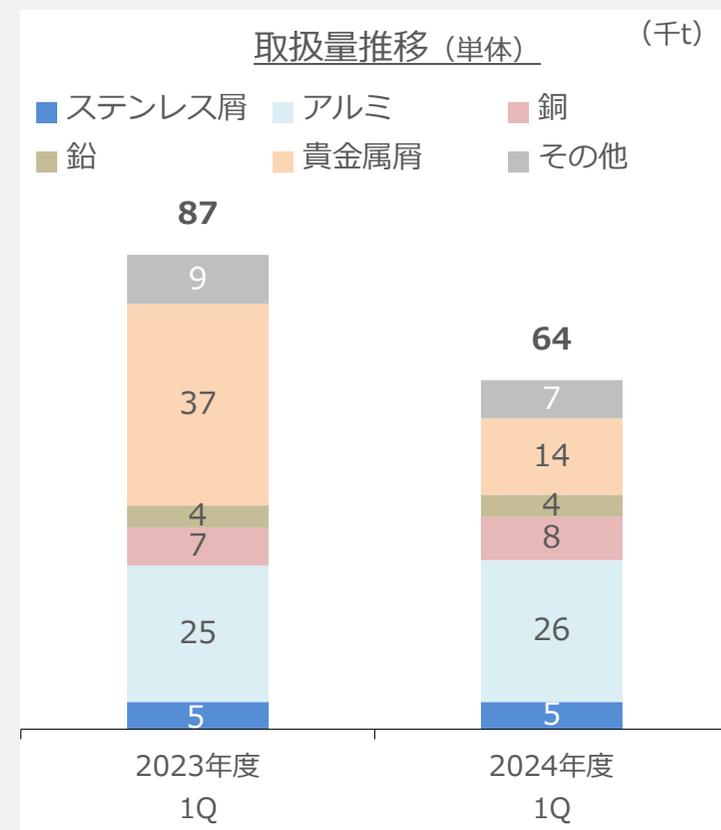
※取扱量推移は、マネジメントアプローチにより、各事業セグメントで取り扱った商品の数量を記載しております。

リサイクルメタル事業

金地金や銅スクラップの取扱数量が増加したことで増収となった一方で、ニッケル相場が前年同期比で安値で推移したことなどにより減益

		2023年度	2024年度	増減
(億円)		1Q実績	1Q実績	(率)
売	上	456	540	+84 (+18%)
経	常	11	7	▲4 (▲ 34%)
	単	12	5	▲6 (▲ 56%)
	国内連結子会社	0	2	+1 (+259%)
	海外連結子会社	▲ 0	▲ 0	▲0
	持分法投資損益	0	0	▲0 (▲ 22%)
	調	▲ 1	▲ 0	+1
	整			-

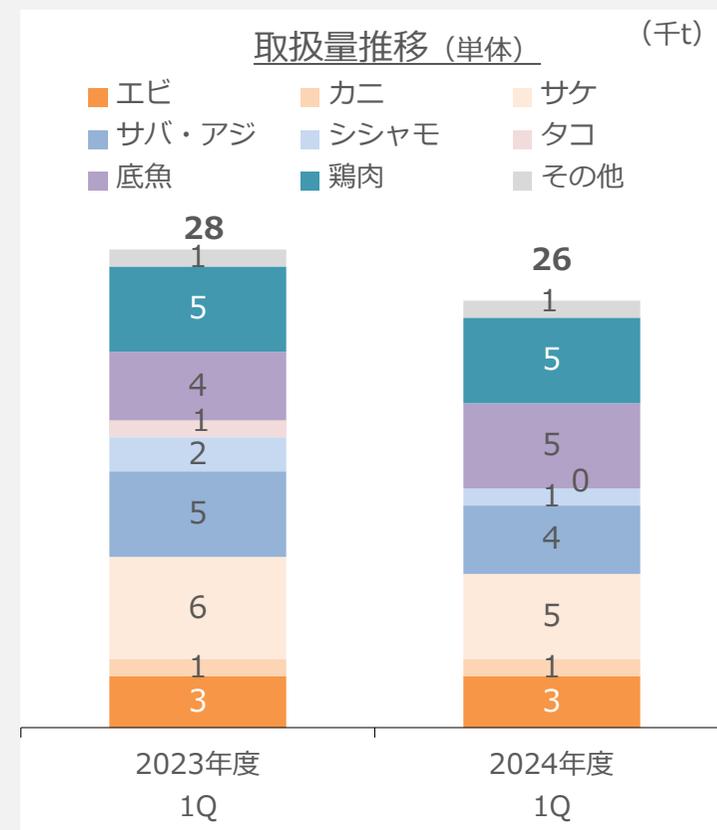
※報告セグメントの区分見直しに伴う過年度業績修正後の数値を示しております。



※取扱量推移は、マネジメントアプローチにより、各事業セグメントで取り扱った商品の数量を記載しております。

カニを中心に食品価格が前年同期比で高値で推移したことで増収となった一方、円安進行などによる仕入れコスト上昇により減益

		2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	増減 (率)
売	上 高	287	293	+5 (+2%)
経	常 利 益	4	3	▲1 (▲ 21%)
	単 体	8	5	▲3 (▲ 38%)
	国内連結子会社	0	0	▲0 (▲ 5%)
	海外連結子会社	▲ 2	0	+3 -
	持分法投資損益	-	-	- -
	調 整	▲ 1	▲ 2	▲1 -

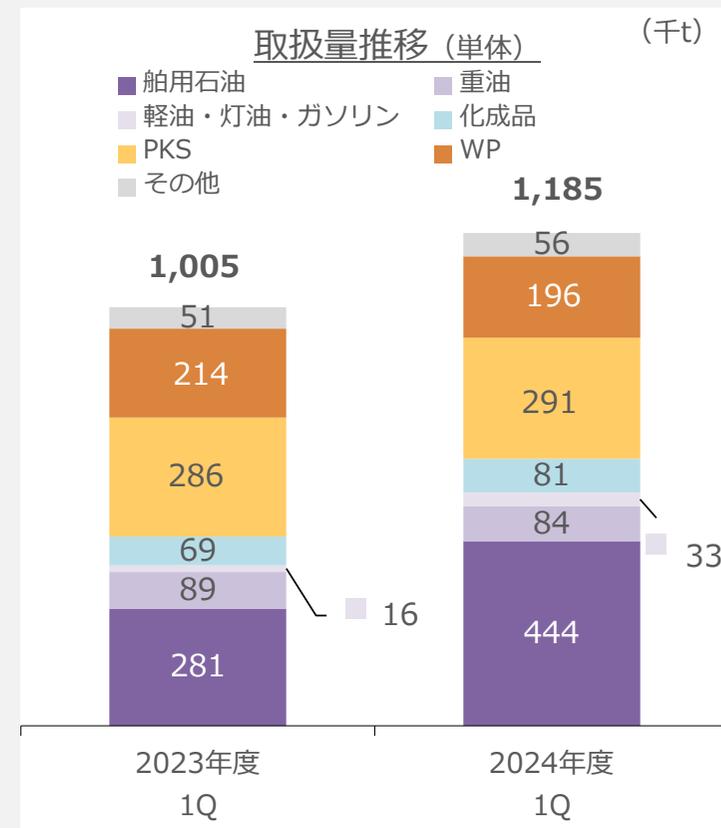


※取扱量推移は、マネジメントアプローチにより、各事業セグメントで取り扱った商品の数量を記載しております。

エネルギー・生活資材事業

船用石油関連や尿素の取扱数量が大幅に増加したことで増収・増益

		2023年度	2024年度	増減	
(億円)		1Q実績	1Q実績	(率)	
売	上	高	690	936	+245 (+36%)
経	常	利	13	14	+1 (+11%)
	単	体	24	19	▲5 (▲ 22%)
	国	内	▲ 2	▲ 3	▲0
	海	外	-	-	-
	持	分	0	0	▲0 (▲ 15%)
	調	整	▲ 9	▲ 1	+7 -

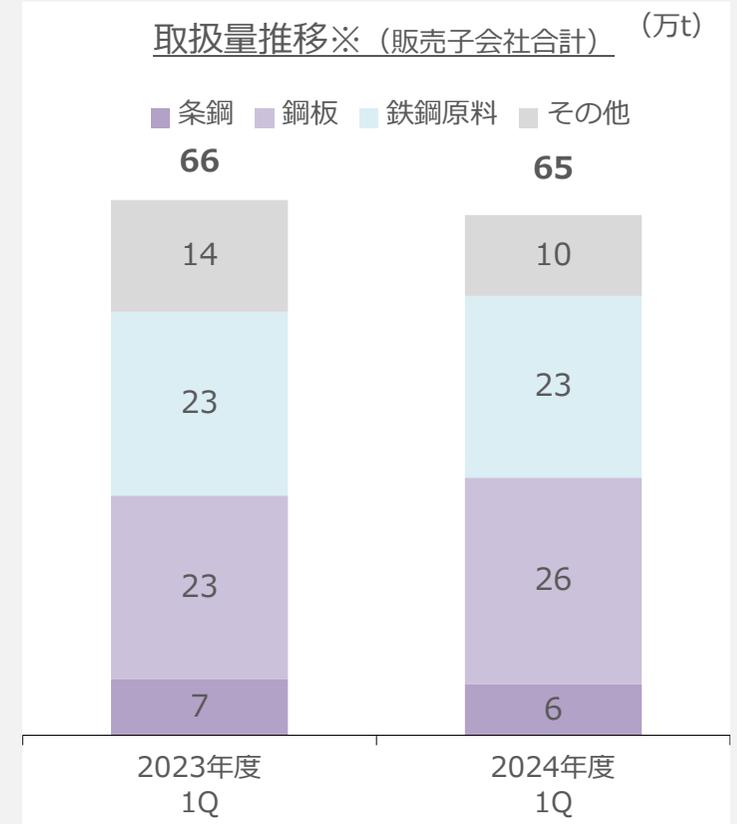


※取扱量推移は、マネジメントアプローチにより、各事業セグメントで取り扱った商品の数量を記載しております。

海外販売子会社

中国において新規取引が拡大したほか、新規連結子会社の影響により増収となった一方、アジアを中心に鋼材市況が低迷したことなどにより減益

		2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	増減 (率)
売	上 高	867	975	+107 (+12%)
経	常 利 益	20	16	▲3 (▲ 19%)
	A S E A N	16	11	▲4 (▲ 30%)
	東 ア ジ ア	0	1	+0 (+136%)
	北 米	2	3	+1 (+59%)
	そ の 他	0	0	▲0 (▲ 60%)
	調 整	0	0	▲0 (▲ 95%)



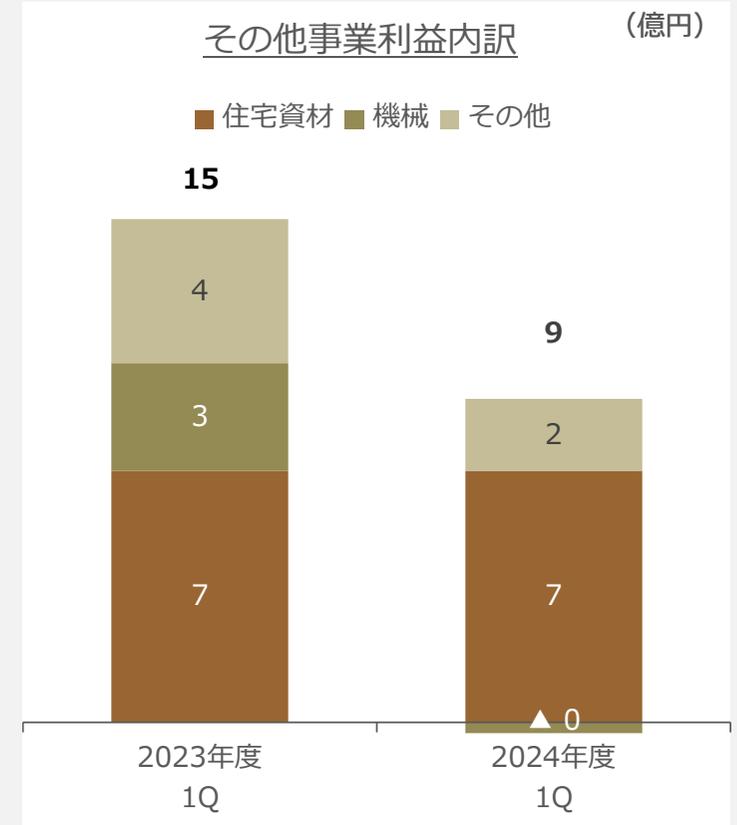
※取扱量推移は、マネジメントアプローチにより、各事業セグメントで取り扱った商品の数量を記載しております。

その他事業

住宅資材事業：取扱数量が微減となった一方、木造住宅向けに利益率の高い商材の取扱いが増加した結果、減収・増益
 機械事業：大型完工物件が前年同期に比べて減少したことで減収・減益

(億円)		2023年度 1Q実績	2024年度 1Q実績	増減 (率)
売	上	367	320	▲46 (▲ 13%)
経	常	15	9	▲5 (▲ 38%)
	単	14	8	▲6 (▲ 42%)
	国内連結子会社	1	1	+0 (+10%)
	海外連結子会社	-	-	-
	持分法投資損益	-	-	-
	調	▲ 0	-	+0
	整			-

※報告セグメントの区分見直しに伴う過年度業績修正後の数値を示しております。



事業セグメント別の実力利益

(億円)

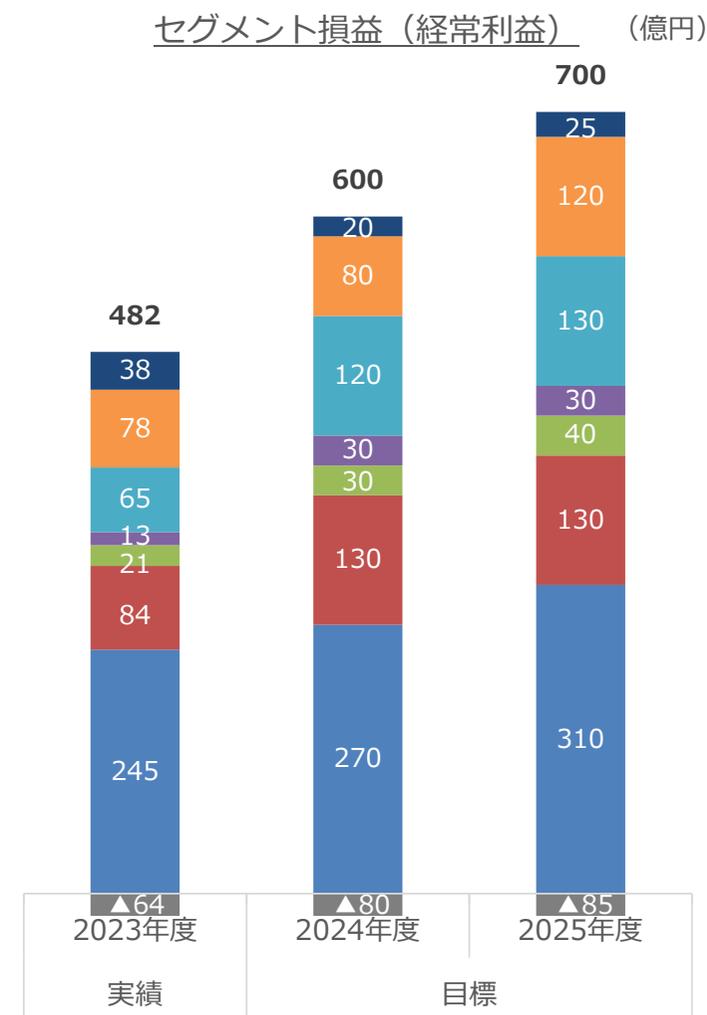
セグメント	売上高	経常利益	評価・一過性項目				実力 経常利益	2024年度業績予想	
			在庫評価	デリバティブ 評価	為替評価	一過性要因		上期進捗率	通期進捗率
鉄鋼	2,939	77	▲2	–	▲1	–	81	68%	30%
プライマリーメタル	458	11	0	0	▲3	–	15	23%	12%
リサイクルメタル	540	7	2	▲1	0	–	7	47%	23%
食品	293	3	1	–	0	–	3	30%	10%
エネルギー・生活資材	936	14	0	0	0	–	13	26%	11%
海外販売子会社	975	16	0	▲5	0	0	21	53%	26%
その他	320	9	0	–	▲4	–	13	130%	65%
調整	▲279	▲18	–	–	▲19	–	1	–	–
合計	6,184	123	2	▲6	▲29	0	156	58%	26%

3.中期経営計画2025の進捗状況

中期経営計画2025 定量目標の進捗状況



定量目標		2023年度 実績	2024年度 目標	2025年度 目標
売上高		2兆4,319億円	2兆8,000億円	3兆2,000億円
セグメント別 経常利益	鉄鋼	245億円	270億円	310億円
	プライマリーメタル	84億円	130億円	130億円
	リサイクルメタル	21億円	30億円	40億円
	食品	13億円	30億円	30億円
	エネルギー・生活資材	65億円	120億円	130億円
	海外販売子会社	78億円	80億円	120億円
	その他	38億円	20億円	25億円
	調整	▲64億円	▲80億円	▲85億円
	合計	482億円	600億円	700億円
連結鉄鋼取扱重量		1,348万トン	-	1,700万トン
投融資額		156億円	-	-
(投融資額累計)		800億円		
株主資本利益率 (ROE)		13.4%	12.0%以上	12.0%以上
Net DER		0.8倍	1.0倍以下	1.0倍以下



※ 報告セグメントの区分見直しに伴うセグメント業績予想数値修正後

Run Up to HANWA 2030



本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

Copyright© 2024 Hanwa Co., Ltd. All Rights Reserved